6 米

千枚田あぜ道便り

Vol.18

2026.10 発行

(一社)白米千枚田愛耕会 広報

早おくりすぎる今年のまとめ 1分でわかる



話し合って、修復の進んだ棚田のエリアで米づくり 決



3~5月の田づくりを経て
田植え! 3年ぶりのオーナーイベント



そしてひたすら草取り、草刈り、雑草との戦い!!



あとは小まめな水回り
パイプが詰まってないかなど毎日、棚田にかよう

2024豪雨災害で土裏れた取水口の本復旧がまだなこともあり、水不足に…



今年も無事に収穫を迎えました!!

二の秋の度重なる大雨で干枚田も一時は心配でしたが何とか9月12日、13日のオーナー稲刈りイベントを皮切りに稲刈り、脱穀、籾すりと進み今年の米づくりが完了しました。

たくさんの応援ありがとうございました!

冬まで草刈り、修復…あとすこしがんばります!



480/1004で米づくりをして約100袋(30k袋)のお米がとれました

穫れたお米はオーナーさん(208組)への発送、道の駅千枚田ポケットパークで販売します



くず米は米粉に、商品にします



御礼申し上げます

2026.8月~9月寄付受付

"千枚田の教科書づくり"プロジェクト
応援、ご寄付ありがとうございました☆



耕作者の高齢化もあり、千枚田で古くから受け継がれてきた農法・知恵がこのままでは途絶えてしまいます。そこで先人からの営みをまとめた教科書をつくりたい!です。来年度中の完成を目指し、担い手育成にも役立てています

102名のサポーターから1345,000円の寄付いただきました





オーナーさんや道の駅(千枚田)で販売します(に送る)

ひもとく！ 干枚田の歴史

愛知県立安城東高校（あんじょうひがし）

40年程前、干枚田の耕作者が減り棚田が荒れ果てたことがありました。
安城東高校が勤労体験学習として昭和57年から10年間草刈りに訪れます。
いつしか彼らのことを「草刈り十字軍」と呼び、干枚田保全の動きが地元で高まりました！





記念碑と共にパシャリ📸

干枚田の歴史に安城東あり

今年もOBの皆さんが来てくださいました!!

"わじま・あんじょう友の会"という同窓会が主体の会をいまも続けていて、オナーという形で関わり続けてくれています



会長 浅井浩一さん（中央）と奥様

↑2026.9.5

ヒエ・ヨシ取りボランティア

浅井さんも筒井さんも安城東高出身で筒井さんは1回生で当時草刈りに来ていたそうです！

2026.9.11 渡邉研司さん

なんと！ ロータリークラブ別の団体（愛知三HRC）として来ていた方が安城東の卒業生で、当時の草刈り十字軍だったことが判明😳いろいろと懐かしんでくれました!!

愛耕会から新商品の米粉クッキー「いちまいだクッキー」登場

その名も!?

実際にある田んぼの形で型をつくっておかしに！



全10種 1枚435円

売上げは全額棚田保全へ

干枚田の米粉のモチモチあおさ（一部能登産）の風味がアクセント

1本450円

こっちは道の駅干枚田の(株)干枚田の商品

干枚田あおさ団子



情報発信はコチラから



愛耕会のホームページです

メンバー紹介のページが楽しくてオススメ

ぜひみてね！

SNSは最新情報

インスタグラム @senmaida_aikoukai

日々の活動

作業のようす

X（旧ツイッター）@noto_senmaida

マンスリーサポーターになりませんか？ 1000円～できます